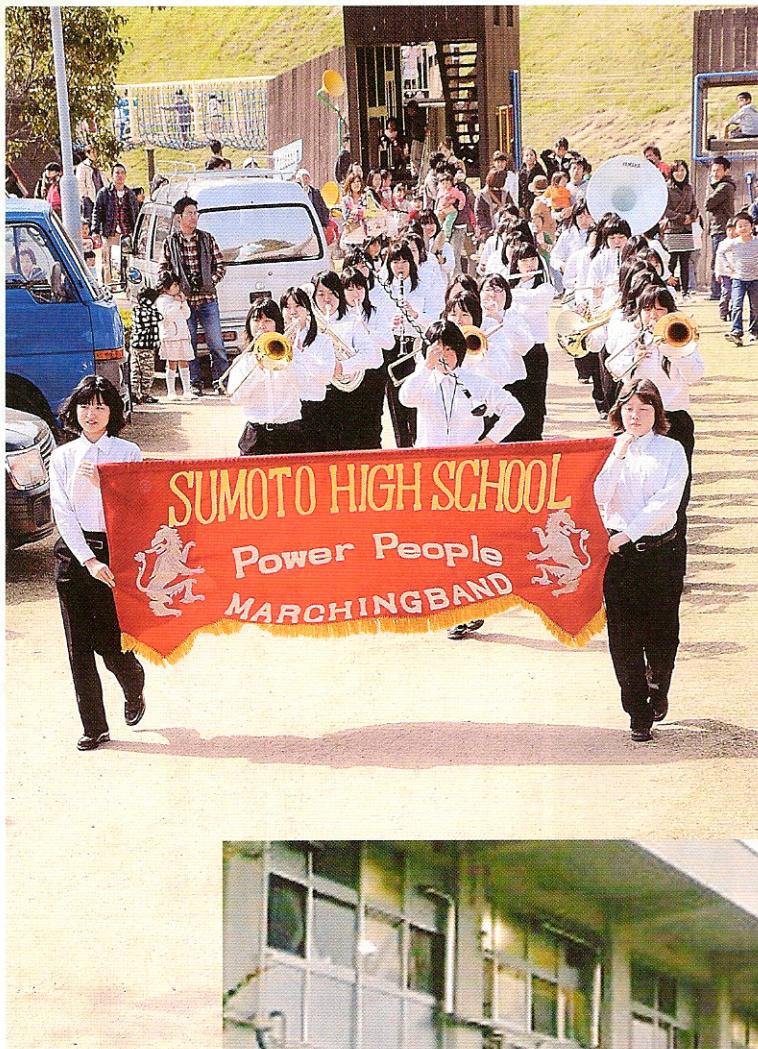


洲

高



題字
秦 莊二郎 氏
(洲高7期)



同窓諸兄姉にはいかがお過ごしでしょうか、お伺い申しあげます。

さて、新制高校発足時の兵庫県における公立学校普通科の通学区域は、すべて1学区1高校の厳格な小学区でした。小学区についての評価はここで述べませんが、昭和39年には、15学区すべて中学区となり、その一つ淡路学区では、洲本・三原・津名各高校を自由に選択できるようになりました。

平成14年に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、34都道府県で通学区域が見直され、全県学区が20都県となりました。兵庫県では、平成21年8月、兵庫県高等学校通学区域検討委員会が作られて、県立高等学校全日制普通科における通学区域の望ましいあり方を全県的な見直しも含め検討しています。

一方、兵庫県では平成22年度高校入学者選抜から16学区のうち11学区において複数志願選抜制度が導入されました。

同窓諸兄姉にはいかがお過ごしでしょうか、お伺い申しあげます。

さて、新制高校発足時の兵庫県における公立学校普通科の通学区域は、すべて1学区1高校の厳格な小学区でした。小学区についての評価はここで述べませんが、昭和39年には、15学区すべて中学区となり、その一つ淡路学区では、洲本・三原・津名各高校を自由に選択できるようになりました。

平成14年に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、34都道府県で通学区域が見直され、全県学区が20都県となりました。兵庫県では、平成21年8月、兵庫県高等学校通学区域検討委員会が作られて、県立高等学校全日制普通科における通学区域の望ましいあり方を全県的な見直しも含め検討しています。



公立学校の学区制の変遷と複数志願制の導入を巡って

同窓会長 三根一乗

願選抜制度が導入されています。この制度は同一学区内で第2志願を認める制度です。

淡路学区では、平成23年度入試から特色選抜の導入が新聞報道されています。もし、複数志願選抜が導入されるとしますと、受検生は洲本高校、淡路三原高校、津名高校の3

志望とし、どの高校を第2志望とするのか、洲本高校を第1

志望とする受検生がいないことを願いたいところですが、か、その動向が注目されます。

「公立伝統校の復活なる」の文字が今春の週刊誌や新聞を賑わせました。東大・京大を中心とするいわゆる一流大学の合格率ランキングの上位に公立高校が躍進してきたという

始めとする貴校は子どもの読書活動の実践において優れた効果をあげられましたことにその成果をたたえ表彰します。

4月23日(金)の「子どもの読書の日」に、本校が、平成22年度子ども読書活動優秀実践校として文部科学大臣より表彰されました。

ものを今後も継続できるよう頑張つていかねばと思っています。



「阿久悠文庫」寄贈

19期生還暦祝いとして寄贈

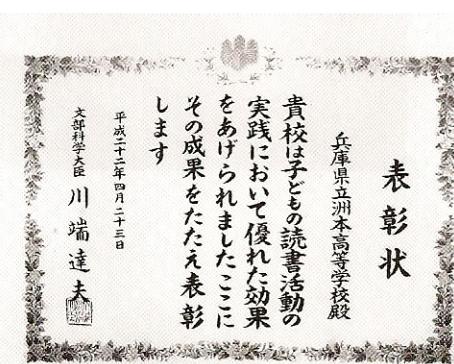


阿久悠作詞 第2応援歌(直筆)額縁



電子体温計

先輩方の残してくださった



表彰状

読書活動優秀実践校として表彰される

「お蔭様を知る」



全日制教頭

蔭木原洋

県立農業高等学校からこの春洲本高等学校に赴任してきました蔭木原洋と申します。

「蔭木」というのは珍しい苗字で、佐用郡の南光町が一族の発祥の地です。教員に採用されて以来、阪神、神戸、東播地区に勤務してきました。今回が初めての淡路勤務です。

しかも、113年の名門洲本高等学校に赴任することになり、身が引き締まる思いです。私が今までお仕えした校長先生で、洲高で勤務された先生お一人は昭和27年から4年間洲高で教鞭をとられた熊谷正夫先生です。先生には私の初任教校である伊丹市立高等学校でご指導を受けました。私が洲高に勤務することになつたことをお電話でご報告すると大変喜んでくださいり、激励の言葉をかけていただきました。

「蔭木」の珍しい苗字で、佐用郡の南光町が一族の発祥の地です。教員に採用されて以来、阪神、神戸、東播地区に勤務してきました。今回が初めての淡路勤務です。

しかも、113年の名門洲本高等学校に赴任することになり、身が引き締まる思いです。私が今までお仕えした校長先生で、洲高で勤務された先生お一人は昭和27年から4年間洲高で教鞭をとられた熊谷正夫先生です。先生には私の初任教校である伊丹市立高等学校でご指導を受けました。私が洲高に勤務することになつたことをお電話でご報告すると大変喜んでくださいり、激励の言葉をかけていただきました。

新居校長先生のご指導の下、
「洲高の若きもの」を指導で
きる喜びを同窓生の皆様とと
くお話をされ、引き続き三熊連の人たちと阿波踊り、盆踊りを披露して下さいました。

生徒の声

終戦直後の生活がどれだけ苦しかったかが良く分かつた。
話聞いてそのつらさが伝わ
る。阿波踊りはよくテレビで見たり
していたので知つていたけれど、盆踊りは見たことも聞い

たこともなくて、興味があつた。イメージと全然違う踊りで驚いた。踊りも迫力があり楽しめる記念講演だつた。

玉井伯明さんが「私の昭和時代」と題してお話し下さいました。第2次世界大戦中の苦しい体験について生々しくお話をされ、引き続き三熊連の人たちと阿波踊り、盆踊りを披露して下さいました。

玉井さんの話をして今のはどれだけ幸せなのかを考えさせられました。昔の人は戦争で家にいてもこわいと思つていただろうと思いました。もし私が昭和に生まれていて多くの人が死んで行くのを見つていただろうと思つました。

今日は創立記念式典が挙行されました。今年度は福井大学工学研究科 知能システム工学科専攻 準教授 片山正純氏（本校全日制31期生）が来校し、「人って面白い」をテーマに講演が行われました。

講演では、知能システム工学の視点から、人間の行動の

第113回創立記念式典

5月10日(月)、本校体育館で洲本高等学校創立記念式典が挙行されました。

今年度は福井大学工学研究科 知能システム工学科専攻 準教授 片山正純氏（本校全日制31期生）が来校し、「人って面白い」をテーマに講演が行われました。

講演では、知能システム工学の視点から、人間の行動の

分析結果をわかりやすく解説して下さいました。中でも、「どこをつかんで持ち上げますか」という話で、「目で見て持ち上げた場所が1cmほどズレているという話を興味深く聞かせていただきました。そして講演の最後に、「たくさんの人とかかわりをもつて、人

とのつながりを楽しめるようになります」とのメッセージをいただきました。



定時制創立記念式典

5月7日(金)、集会室で、洲本高校定時制第63回創立記念式が催されました。

記念講演は本校定時制4回生の玉井伯明さんが「私の昭和時代」と題してお話し下さいました。

玉井さんの話をして今のはどれだけ幸せなのかを考えさせられました。昔の人は戦

争で家にいてもこわいと思つていただろうと思いました。

(1年生女子)

私は、昭和の話を聞き、今まで幸運な時代だったのだなと思いました。

(3年生男子)

今日の記念講演を聞いて玉

井さんの若い時代は今の私た

ちと生活環境が全く違つてい

たことに驚きました。お米を

食べることすらできなかつた

なんて、とてもつらい時代を

過ごしてきたのだと思いま

した。あと三熊連の踊りは本當

に素晴らしいです。特に

盆踊りは二人の息がぴったり

でパンタマイムを見ているよ

うでした。

(4年生男子)

活躍する同窓生の姿

「されど歌」

高25期 阪口千鶴



♪♪」のメロディで始まるオペラ「桶山伏」との出会いが、私を歌の道に導いてくれました。自由な校風の洲本高校に入学し、高校生活を謳歌していた1年生の秋に、音楽部の学生オペラに参加させていただきました。先輩方の美しい歌声と故喜田実先生のすばらしい演技に感動し、楽しい練習の日々を送りました。本番ではマイクや衣装もさせていただき、初めて歌う喜びを体験することができました。それをきっかけに音楽大学の声楽科へ進み、教職に就き今年で34年目を迎えていきます。淡路に帰り、最初に地域の

合唱指導に携わったのが洲本少年少女合唱団でした。合唱の知識や経験も浅く試行錯誤の連続でしたが、子供達のきらきら輝く瞳と清らかな歌声に魅了されています。今では親子2代にわたって入団された方々もいます。又、子供がお世話をになつた柳幼稚園のママさんコーラスや「第九」の合唱指導などを経て、現在では女声アンサンブル エールベールというグループの指導をしています。合唱指導は、楽譜を確実に読み、曲や詞の表現を想像する事が大切です。自分の声とパートの声、他のパートの声が響き合う事が、人ととの出会いを膨らませることではないかと思います。そして、私の音楽のもうひとつ柱は、自己研鑽です。

オペラやコンサートを開催し淡路の皆さんに生の歌声をお届けしています。先生の『生活あつての音楽なんだよ』といふお言葉に共感し、家庭や職場を基本に置き、その上で気持ちのゆとりをもてる音楽を目指そうと心がけています。今、世の中が不況で厳しい中、私達は形あるものに流れ満足を得る気持ちになってしまいます。勿論それも大事なことだと思いますが、形ない心の文化に触れることが、多くの方々とのコミュニケーションを広げるよう思います。歌を歌うことは、人が美しく健康で素敵に輝けるためのものであること、音楽の神秘的な出会いを与えてくれるものであると 思います。たかが歌、されど歌。それが私の気持ちです。なんの取り柄もない私を育てていただいた鍛陸彦先生と洲本高校の大らかな環境に心より感謝しております。

オペラやコンサートを開催し
淡路の皆さんに生の歌声をお届けしています。先生の『生活あつての音楽なんだよ』といふお言葉に共感し、家庭や職場を基本に置き、その上で気持ちのゆとりをもてる音楽を目指そうと心がけています
今、世の中が不況で厳しい中、私達は形あるものに流れ

私は2010年1月2日～3日、東京箱根間往復大学駅伝競走に中央大学のアンカー（10区）で出場しました。いざ高校から大学卒業までを文章にまとめようとすると、とても難しく、改めて本当に一日も濃い日々であつたことを実感しています。

中学生までの陸上は私にとって孤独な部活動でしたが、洲本高校に入学して初めて陸上競技が楽しいと思えるようになつたことからも「私の陸上競技者としての原点は洲高である」といつても過言ではありません。最終学年では1,500mで県・近畿予選を勝ち抜き、全国インターハイに出場できましたが、予選落ちという結果でした。

両親とは関東の大学にいくことについて意見が対立したこともありました。確かに不安もありましたが、幼い頃から夢である箱根駅伝出場のチャンスを諦めるわけにはいきませんでした。

大学では8割苦しい思い出でした。一般的の学生では体験

帰りたいと思うことも少なくありませんでした。そんなくじけそうな時、思い出すのはやはり両親の存在でした。両親に反対されてまで自分の意志で行つた大学だから逃げ出することは決してできないと思い、耐えることができました。本当につらい時期を乗り越えたからこそ成長できたと今では思います。

「感謝の気持ちを」

現
（株）大塚製薬工場
（東京箱根間往復大学駅伝競走）
10区・又間2位
高58期
辻幸佑

A black and white photograph of a male runner in mid-stride on a track. He is wearing a singlet with a logo and the number 57. The background shows a fence and trees.

ントロールできず、当日変更という形で出場することができませんでした。ずっと夢に見てきた箱根駅伝を走るということもあり過度の緊張と、体験したことの無いプレッシャーを感じて自分がわからなくなってしまったのです。そして当日、自分の代わりに走つていく選手を見てあれほど悔しい思いをしたことはありませんでした。そんな落ち込んだ私を励ましてくれたのは友人の存在です。褒められることがだけでなく、ときにはバカにされたりしながらも、心からの応援を受け、4回生になる今度こそ絶対に箱根を走つやるという気持ちにさせてもらいました。

そして迎えた大学4年は教育実習にも行くことができ、教え子からの応援、期待がさらに私を強くさせてくれました。両親との約束であつた教員免許も大学の友人や後輩の支援もあり、おかげで取得することができました。そして大学三大駅伝と呼ばれるうちの二つ、10月の出雲駅伝、11月の伊勢の全日本大学駅伝を走ることができました。刻々と箱根駅伝が近づくにつれて思ひ返すのは私自身以上に私を応援してくれた両親に箱根駅伝を走る姿を見せてあげたいという気持ちでした。いろ

いろなことがあり落ち込んでしまったのです。私が走ることしかないと想い、これまでに無いほど集中しました。

当日は高校の恩師、お世話をなつたご夫婦と息子さん、高校同期で大学でも陸上を続けた友人、野球を続けた友人が淡路から応援に駆けつけてくれました。他にも電話やメールで応援してくれたり、テレビを見ててくれていたり本当に多くの方から応援していました。それはもう私の力になっていました。それはもう私の中ではプレッシャーではなくにぎりました。それはもう私の力になっていました。一年前に感じた、そして失敗したことがようやく最後の箱根駅伝で経験となり力を發揮できたと思いません。一年前の自分へリベンジできた瞬間でした。

今、レースを振り返った時、本当に自分は今あの箱根駅伝を走っているのだろうかと思ふ。うぐいしの実感がなく、多くの観客の人の中を走るあんな夢のような場所は初めてでした。今でもあれは夢だつたんじやないのかなと思うことがよくあります。

テレビ画面で見る自分はまるで別人でした。あの世界にあの戦線にいたのだと思うと、涙めてはいけないことを繰り返しますが、感謝することを忘れないでもらいたいです。人は一人では生きていません。一体どこでゴールに達するのでしょうか、私はまだゴールが見えません。一体どこでゴールに達するのでしょうか、私はまだゴールが見えません。今は応援してくれた多くの強い伴に今心から感謝しています。

そして何よりも自分の心と体に感謝しています。よく気持ちに体がついてくれた、よく体に心がついてくれたと想います。何かを成し遂げるのは何かしらの犠牲があります。本当に苦しいことがあります。本当に苦しむことが多い大学生活でしたが、幼少時代の夢を一つクリアして、犠牲のうえに大きな誇りが築けたと思います。また、「諦めてはいけない」ことを箱根駅伝を走るために努力の日々を通じて学ぶことができました。そしてこれをステップにこれから自分がもつと活躍していくようにと感じています。



部活動報告①

陸上競技部

第62回全国高等学校陸上競技対校選手権大会
近畿地区予選会 (H21.6.18~21)

男子4×400mリレー 3位

平成21年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会
(H21.8.1~2)

男子4×400mリレー 準決勝進出

(メンバー) 木戸・田村・谷口・多田・赤松・藤本

いろいろなことがあり落ち込んでいる母を元気付けられるのは私が走ることしかないと想い、これまでに無いほど集中しました。

高校を卒業し、大学へ進学し両親をはじめ、高校の陸上競技部顧問の先生、担任の先生、親友、OBや地域の方々、多くの人の応援、支えがあつてこそ今があると思つていてましたが、さらに箱根駅伝を4年間真剣に目指して競技をさせてもらえた環境、大学の先輩、後輩、監督をはじめとするスタッフの方々、これまで以上に広がった私を支えてくれた多くの強い伴に今心から感謝しています。

そして何よりも自分の心と体に感謝しています。よく気持ちに体がついてくれた、よく体に心がついてくれたと想います。何かを成し遂げるのは何かしらの犠牲があります。本当に苦しむことがあります。本当に苦しむことが多い大学生活でしたが、幼少時代の夢を一つクリアして、犠牲のうえに大きな誇りが築けたと思います。また、「諦めてはいけない」ことを箱根駅伝を走るために努力の日々を通じて学ぶことができました。そしてこれをステップにこれから自分がもつと活躍していくようにと感じています。

洲高生には決して自分自身を疑わないで、自分の可能性を信じて進んでいくつもりたいと思います。もちろん努力したからといって全てうまくいくとは限りません。しかし必ず頑張った自分を後悔することはありません。もちろん努力に妥協、勝負に妥協はありません。結果は大事ですが、自分と戦い、妥協せず努力したことが全てなのです。自分がゴール地点を決めるのです。私はまだゴールが見えません。一体どこでゴールに達するのでしょうか、私自身わかりません。今は応援してくれた人にもう一度応援してもらうよう陸上競技を続けています。



洲高6期生同窓会

洲本高校第6期生(昭和29年卒業生)の同窓会が本州の玄関口であった神戸中突堤のメリケンパークオリエンタルホテルにて、平成22年4月2日、出席者57名で盛大に行われた。

淡路(洲本)から連絡船に乗つて神戸に着いての修学旅行、甲子園への応援、進学就職に、古い時代の想い出話に花が咲き、淡路60年の歴史である人形浄瑠璃とハワイアンダンスのアトラクションを楽しんだ。甲子園優勝の感激を想い出し、校歌齐唱で閉会とした。

次回は淡路島で2年以内に開催の予定。

(世話人代表 北口勝啓)



淡路高女42回生同窓会(紫双会)

風薫る5月18日、晴天に恵まれ、想い出多い、三熊山や大浜海岸に近い海月館で、(78名出席)42回生の同窓生が集いました。

縁あって、67年前に、淡路島各地から入学して初めて出合つてから、それぞれ苦楽の人生を乗り越え、元気に傘寿を迎える年令になりました。

顔の皺は少々増えましたが、笑顔は女学生時代そのもので、

会場は若さが充満していました。友情は少女時代に築いたもので健在でした。

なつかしい想い出をひもとき、生涯忘れる事の出来ない誰もが味わえない豊かなひとときを楽しみました。謡曲「高砂」の切り「千秋楽」を最後に、歓喜に包まれ、名残りを惜しみながら閉会しました。

(籠谷たか記)



併中2期生の同窓会は1組から9組までの総勢男女合わせて450名余の同窓生で構成されていました。今回の同窓会は卒業後60周年といった区切りの年に当たり、現在もまだ若い300余名の仲間達が「76歳の青春」を謳歌している。

クラス単位で幹事を担当し実施してきた同窓会も今回で9回目、今年は我々7組が担当し、神戸ポートピア・ホテル「偕楽の間」に男女「76歳の青春」105名が集つた。

何時の年から知らないが、この同窓会にはテーマが設定され、昨年は、当時としては豪華客船「天女丸」に乗つて神戸の中突堤に上陸、東京、大阪、京都他全国各地に雄飛して行った昔を懐かしんだノスタルジーがテーマとされた。

今年は残り少ない人生をより充実したものにするために、

そのテーマを「新しい明るい

未来の為に・第2の青春」とし、

集つた古い仲間の中にも、新しい仲間を求める相集い、相語らい、残された明るい未来を

盛り上げようと実施された。

会場の中ではいろんな仲間の輪が出来、大いに語らいの場となつた。

終盤近く、旧制洲本中学と淡路高女の校歌を歌い、そのあと全員で郷土淡路島の作詞家「阿久悠」氏の歌「青春時代」を唄つて大いに盛り上がつた。

今年の同窓会は新型インフルエンザに翻弄された。5月27日に予定し、会場も同ポートピア・ホテルに予約案内状も発送、準備万端完了、出席予定者も134名だったが、第1期のインフルエンザの猛威が神戸を襲い、直前の5月20日延

了することができた。

この後何年何回続くであろうか、少なくとも9組まで全

クラスが世話人幹事を終了するまでは、お互い元気に頑張

りたいと思います。

(田中万陽 記)



「洲高併中2期生卒業60周年記念」同窓会は平成21年10月1日(木)盛会のうちに終了

了することができた。

この後何年何回続くであろうか、少なくとも9組まで全

クラスが世話人幹事を終了するまでは、お互い元気に頑張

洲高48期生同窓会を開催して

平成12年3月に卒業した洲成22年1月2日に洲本のホテルニューアワジにて開催しました。学年全体としては2回目となる同窓会です。学年主任だった武田信一先生を始め、担任していただいた来馬良次先生、太古千恵美先生、栗井光代先生、上岡雅和先生、野口哲司先生、金田靖史先生といった恩師先生方にもお越しいただき、全参加者112人（男54人、女58人）で大盛況のうちに行いました。

開会時に先生方のご挨拶（声）を聞くと、高校時代の授業を受けていた時と全くお変わりになかつたので当時の感覚というか情景が甦ってきました。卒業アルバムから写真を抜き出し作成したDVDを上映し、あとはご歎談。途中、先生方から近況報告を頂いたり、今回は欠席となつた同級生からのハガキメッセージを読んだりしました。あちこちで再会を喜び合つたり、思い出話や近況を話し合つたりと3時間あつという間に終わつてしましました。

前回の同窓会からは10年経つており仕事や家族の重みが増し相手が合わなかつた人や女性陣では結婚して子供が産



まれたばかりと、いうことで欠席となつた方も多かつたのですが、それでも多くのメンバーが顔を合わせることができて本当によかったです。高校時代ではできなかつた先生方も交えてのお酒を飲みながらの大人同士のお付き合いはいいものでしたし、離れていた仲間がまた顔を合わせて連絡を取り合えるようになつたこともよかつたと思います。

みなさん、次回も同窓会は開催されます(次の幹事さんも決まつております)。次回幹事さんよろしくお願ひします。



部活動報告②

邦樂部

作業部
第33回全国高等学校総合文化祭
日本音楽部門出演「雪月花によせて」
(H21.8.1)

女子漕艇部

平成21年度全国高等学校総合体育大会ボート競技
女子シングルスカル（江森） 準決5位（H21.8.1～4）
国民体育大会ボート競技（H21.9.27～30）
女子シングルスカル（江森） 準決3位



放送部

放送部
第56回NHK杯全国高校放送コンテスト
全国大会 準決勝(H21.7.23)
ラジオドキュメント「願い」制作奨励賞
(小峰有香子)

平成20～22年卒

進 路 状 況

(現役合格数)

1. 国立大学

| 大 学 名 | 22年 | 21年 | 20年 |
|---------|-----|-----|-----|
| 北見工大 | | | 1 |
| 茨城大 | | | 1 |
| 埼玉大 | | | 1 |
| 東京大 | | | 1 |
| 一橋大 | | 1 | |
| 山梨大 | | | 1 |
| 静岡大 | 1 | | 2 |
| 滋賀大 | | 1 | |
| 三重大 | 1 | | 1 |
| 京都大 | 1 | 1 | |
| 京都工芸繊維大 | 1 | | |
| 京都教育大 | | 2 | |
| 大阪大 | 3 | 1 | 2 |
| 大阪教育大 | 2 | | 4 |
| 神戸大 | 3 | 6 | 1 |
| 兵庫教育大 | 1 | | |
| 奈良女子大 | | 1 | |
| 奈良教育大 | | 1 | |
| 和歌山大 | 1 | 1 | 3 |
| 鳥取大 | | | 2 |
| 島根大 | | 1 | 1 |
| 岡山大 | 2 | 1 | 6 |
| 広島大 | | 3 | |
| 山口大 | 1 | | |
| 徳島大 | 5 | 10 | 13 |
| 鳴門教育大 | 1 | 5 | 4 |
| 香川大 | 1 | 4 | 1 |
| 愛媛大 | | 1 | 1 |
| 高知大 | 1 | 4 | 2 |
| 福岡教育大 | | | 1 |
| 鹿児島大 | 1 | | |
| 国立大合計 | 26 | 44 | 49 |

2. 公立大学

| 大 学 名 | 22年 | 21年 | 20年 |
|---------|-----|-----|-----|
| 名寄市立大 | | 1 | |
| 国際教養大 | | 1 | |
| 首都大東京 | | | 1 |
| 横浜市立大 | | | 1 |
| 都留文科大 | 1 | | |
| 名古屋市立大 | 1 | | |
| 滋賀県立大 | | 2 | |
| 京都府立大 | | 1 | |
| 大阪市立大 | 3 | | |
| 大阪市立大 | | 1 | 2 |
| 大阪府立大 | 2 | | 4 |
| 神戸市外大 | 1 | 1 | |
| 神戸市看護大 | | | 1 |
| 兵庫県立大 | 5 | 4 | 8 |
| 和歌山県立医大 | 1 | | |
| 奈良県立大 | | | 3 |
| 岡山県立大 | 1 | 1 | 3 |
| 新見公立大 | 1 | | |
| 県立広島大 | | 1 | |
| 香川保健医療大 | | 1 | |
| 高知工科大 | 1 | | |
| 高知女子大 | 1 | 1 | 3 |
| 北九州市立大 | | 2 | |
| 公立大合計 | 16 | 16 | 29 |

3. 私立大学

| 大 学 名 | 22年 | 21年 | 20年 |
|--------|-----|-----|-----|
| 北海学園大 | | 1 | |
| 千葉科学大 | | | 1 |
| 北里大 | | 1 | |
| 青山学院大 | 1 | 2 | 2 |
| 慶應大 | | 1 | |
| 駒澤大 | 2 | | 1 |
| 芝浦工大 | 1 | | |
| 上智大 | | | 1 |
| 白百合女子大 | 1 | | |
| 創価大 | 2 | | |
| 大東文化大 | 1 | | |

| 大 学 名 | 22年 | 21年 | 20年 |
|-----------|-----|-----|-----|
| 中央大 | 1 | 1 | 2 |
| 東京理大 | 4 | | |
| 日本大 | | 3 | |
| 日本体育大 | | | 1 |
| 法政大 | 1 | | |
| 明治大 | 2 | 1 | 2 |
| 明治学院大 | 2 | 1 | 1 |
| 武蔵野大 | | | 1 |
| 早稲田大 | 1 | 2 | 3 |
| 麻布大 | | | 1 |
| 金沢工大 | 1 | | 2 |
| 愛知大 | | 1 | |
| 愛知学院大 | | | 1 |
| 愛知淑徳大 | | | 1 |
| 中京大 | 1 | | 1 |
| 愛知東邦大 | 1 | | |
| 名古屋学院大 | | | 1 |
| 岐阜医療科学大 | | 1 | |
| 鈴鹿医療科学大 | 2 | | |
| 東海学園大 | | | 1 |
| 名城大 | | 1 | |
| 長浜バイオ大 | | 1 | |
| 成安造形大 | 4 | | |
| 大谷大 | | 4 | |
| 京都外大 | 4 | 1 | 1 |
| 京都学園大 | 1 | 2 | |
| 京都産大 | 8 | 11 | 12 |
| 京都女子大 | 2 | 9 | 6 |
| 京都精華大 | | | 1 |
| 京都橘大 | | 1 | 1 |
| 京都光華女子大 | | 1 | |
| 京都都薬大 | 2 | | |
| 同志社大 | 12 | 12 | 5 |
| 同志社女子大 | | 9 | 5 |
| 佛教大 | 12 | 16 | 13 |
| 立命館大 | 9 | 14 | 22 |
| 龍谷大 | 8 | 7 | 4 |
| 京都医療科学大 | 1 | | |
| 追手門学院大 | | 1 | 1 |
| 大阪経大 | 6 | 4 | 2 |
| 大阪芸大 | 1 | 1 | |
| 大阪経済法科大 | 2 | 4 | 3 |
| 大阪工大 | 2 | | 6 |
| 大阪国際大 | 1 | | |
| 大阪産大 | 1 | 2 | 7 |
| 大阪体育大 | 2 | 2 | |
| 大阪電気通信大 | 3 | | 2 |
| 大阪薬大 | 1 | 2 | 2 |
| 大阪大谷大 | | | 1 |
| 関西大 | 18 | 24 | 26 |
| 関西外大 | 5 | 7 | 5 |
| 近畿大 | 18 | 12 | 29 |
| 四天王寺大 | 2 | 1 | |
| 桃山学院大 | | | 1 |
| 関西福祉科学大 | | | 1 |
| 藍野大 | | | 2 |
| 撰南大 | 1 | | |
| 阪南大 | | | 1 |
| 関西福祉科学大 | | | 1 |
| 大阪女学院大 | 2 | | |
| 大手前大 | 2 | | 2 |
| 関西学院大 | 18 | 17 | 20 |
| 甲南大 | 14 | 20 | 19 |
| 甲南女子大 | 10 | 4 | 5 |
| 神戸学院大 | 13 | 14 | 15 |
| 神戸女学院大 | | 1 | 1 |
| 神戸松蔭女子学院大 | 3 | | 1 |
| 神戸常盤大 | | 2 | 3 |
| 神戸女子大 | 8 | 12 | 12 |
| 神戸国際大 | 1 | 1 | |
| 神戸薬大 | 3 | 4 | 2 |
| 神戸夙川学院大 | 2 | | |
| 園田学園女子大 | 2 | | |
| 神戸夙川学院大 | | | 1 |
| 神戸夙川学院大 | | 2 | |
| 神戸親和女子大 | 3 | 1 | 6 |
| 武庫川女子大 | 7 | 14 | 9 |

| 大 学 名 | 22年 | 21年 | 20年 |
|---------|-----|-----|-----|
| 流通科学大 | 2 | 4 | 1 |
| 関西国際大 | | 1 | 1 |
| 姫路獨協大 | 2 | 3 | 2 |
| 関西福祉大 | 2 | 1 | 1 |
| 関西看護医療大 | | 3 | 2 |
| 兵庫医療大 | 2 | 3 | 5 |
| 兵庫大 | | 2 | |
| 近畿姫路大 | | 1 | |
| 近畿福祉大 | | | 2 |
| 幾央大 | | | 1 |
| 奈良大 | | 2 | 1 |
| 高野山大 | 1 | | |
| 岡山理大 | 3 | 8 | 2 |
| 川崎医療福祉大 | 1 | | 2 |
| 倉敷芸術科学大 | | | 2 |
| 環太平洋大 | | 1 | 1 |
| 吉備国際大 | 4 | | |
| 四国大 | 2 | | 4 |
| 徳島文理大 | 3 | 6 | 7 |
| 立命館アジア大 | | 1 | |
| 私立大合計 | 261 | 297 | 306 |

7. 私立専門学校

| 学 校 名 | 22年 | 21年 | 20年 |
|-----------------|-----|-----|-----|
| H A L 大阪 | | | 1 |
| エコール辻大阪 | | 1 | |
| グラムル美容専門学校 | | | 1 |
| トヨタ神戸自動車大学校 | | 2 | |
| トヨタ名古屋自動車大学校 | | | 1 |
| ビジュアルアーツ専門学校大阪 | | | 1 |
| ホスピタリティツリズム専門学校 | | | 1 |
| ル・トーア美容専門 | | | 1 |
| レイクランド大学 | | | 1 |
| 関西医大付属看護専門 | 1 | 1 | |
| 関西総合リハビリテーション専門 | 1 | | |
| 関西美容専門 | | 1 | 2 |
| 関西保健科学専門 | | | 1 |
| 関西労災看護専門 | 2 | 1 | 2 |
| 京都コンピュータ | | | 1 |
| 京都第一赤看専 | | 1 | |
| 近畿大学付属看護専門 | | | 1 |
| 健康保険看護専門 | | | 1 |
| 社会保険神戸看護専門 | | 4 | |
| 社会保険神戸看護専門 | | 3 | 1 |
| 松山赤十字看護専門 | | 1 | |
| 神戸お茶の水医療秘書福祉専門 | | | 1 |
| 神戸ベルエベル美容 | | 1 | |
| 神戸ベルエベル看護専門 | | 1 | 1 |
| 神戸国際調理製菓 | | | 1 |
| 神戸市医師会看 | | 1 | |
| 神戸動植物環境専門 | | | 3 |
| 星ヶ丘厚生年金保険看護専門 | 1 | 1 | |
| 西武学園医技専 | | | 1 |
| 大原スポーツ＆メディカル専門 | | | 1 |
| 大原簿記専門 | 6 | 2 | 2 |
| 大阪デザイン専門 | 1 | | 1 |
| 大阪ビューティーアート | 1 | 1 | |
| 大阪ファッショングループ専門 | 1 | | |
| 大阪ベルエベル美容 | | | 1 |
| 大阪リポート＆スポーツ | | | 1 |
| 大阪医療秘書福祉専門 | | | 1 |
| 大阪航空技術専門 | | | 1 |
| 大阪労災看護専門 | | | 1 |
| 大手前製菓学院 | | | 1 |
| 辻調理師専門 | 1 | 1 | 1 |
| 徳島医療福祉専門 | | | 1 |
| 徳島県美容学校 | | | 1 |
| 姫路医師会看護専門 | 2 | | |
| 姫路赤十字看護専 | 1 | | |
| 兵庫歯科学院専 | | | 1 |
| 私立専門学校合計 | 30 | 22 | 26 |

4. 国公立短大

| 短 大 名 | 22年 | 21年 | 20年 |
|---------|-----|-----|-----|
| 静岡県大短大部 | | 1 | |
| 倉敷市立短大 | 1 | | |
| 新見公立短大 | 1 | 1 | 2 |
| 倉敷市立短大 | | | 1 |
| 国公立短大合計 | 2 | 2 | 3 |

5. 私立短大

| 学 校 名 | 22年 | 21年 | 20年 |
|----------|-----|-----|-----|
| 上智短大 | | | 1 |
| 京都女大短大 | 2 | 1 | 3 |
| 龍谷大短大部 | 2 | 1 | |
| 京都光華女子短大 | | | 1 |
| 大阪青山短大 | | | 1 |
| 大阪芸大短大 | 1 | 1 | 1 |
| 大阪学院短大 | | | 1 |
| 大阪音大短大 | | 1 | 1 |
| 大阪女学院大短大 | 1 | | |
| 四条畷学園短大 | | | 1 |
| 大手前短大 | | | 1 |
| 甲子園短大 | | | 1 |
| 神戸常磐短大 | | | 1 |
| 神戸女短大 | 2 | 2 | 3 |
| 神戸手短大 | | 1 | |
| 園田学園女大短大 | 1 | | 1 |
| 湊川短大 | 1 | | |
| 聖和大短大 | | 2 | 2 |
| 武庫川女大短大 | 7 | 4 | 5 |
| 白鳳女短大 | | | 1 |
| 徳島文理大短大 | 1 | | 1 |
| 私立短大合計 | 22 | 14 | 24 |

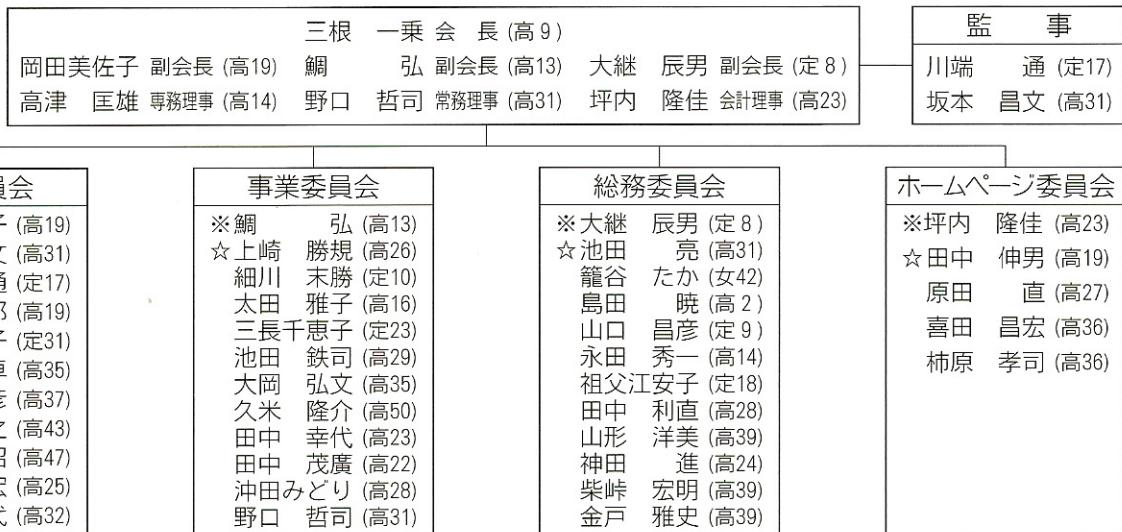
8. 公務員

| 職 種 | 22年 | 21年 | 20年 |
|---------|-----|-----|-----|
| 刑務官 | | | 1 |
| 一般空曹候補生 | | | 1 |
| 神戸市 | | | 1 |
| 兵庫県職員 | | | 1 |
| 兵庫県警 | | | 2 |
| 淡路広域消防 | 2 | | |
| 洲本市 | | | 1 |
| 公務員合計 | 5 | 1 | 3 |

9. 民間就職

| 企 業・事 業 所 名 | 22年 | 21年 | 20年 |
|-------------|-----|-----|-----|
| 三洋電機モバイル | 2 | 3 | |
| 淡路信用金庫 | | 1 | |
| 淡路信用組合 | | 1 | 1 |
| H A G I 美容室 | 1 | | |
| 関西電力 | 1 | | 1 |
| フカヤ産業 | 1 | | |
| サロン・ド・オーイシ | 1 | | |
| 大昭和精機 | | | 1 |
| ワールドインダストリー | | | 1 |

洲本高等学校同窓会理事会組織図



※は各委員会委員長

☆は各委員会副委員長

平成21年度 収支決算書

平成22年7月31日現在

| 総 収 入 額 | 9,998,807 |
|---------|-----------|
| 総 支 出 額 | 6,851,265 |
| 合 計 | 3,147,542 |

一般会計

1. 収入の部

(単位: 円)

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 増減額 | 摘要 |
|--------|-----------|-----------|---------|---|
| 前年度繰越金 | 2,045,748 | 2,045,748 | 0 | |
| 入会金 | 900,000 | 1,002,000 | 102,000 | 全日制 21年200名・22年240名 定時制 21年26名・22年35名 |
| 会費 | 5,756,000 | 6,567,227 | 811,227 | 全日制 677名 定時制 29名 終身会費・3年会費 3,511,227円 |
| 雑収入 | 298,252 | 383,832 | 85,580 | 会報広告料・預金利息他・講師寄付金・等 |
| 合計 | 9,000,000 | 9,998,807 | 998,807 | |

2. 支出の部

(単位: 円)

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 増減額 | 備考 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------------------|
| 事業費 | 5,804,000 | 5,345,006 | 458,994 | |
| 総会費 | 400,000 | 236,495 | 163,505 | 講師謝金・交通・会場費等 |
| 会報費 | 2,550,000 | 2,535,669 | 14,331 | 印刷代金・郵送費等 |
| 慶弔費 | 150,000 | 86,881 | 63,119 | 会員・生徒・職員慶弔費 |
| 内部活動振興費 | 750,000 | 949,530 | △199,530 | 近畿・全国大会・助成金等 |
| 資料整備費 | 30,000 | 4,200 | 25,800 | 資料館整備費 |
| 定時制活動費 | 200,000 | 200,000 | 0 | 講師謝金・交通費・定時制歳時記等 |
| 卒業記念品 | 500,000 | 454,183 | 45,817 | 卒業証書ホルダー |
| CD制作費 | 0 | 0 | 0 | 校歌CD制作費 3年に1回制作(入学生に贈呈) |
| 期間同窓会通信費 | 450,000 | 217,560 | 232,440 | 同期会通信費(期の同窓会通信費) |
| 報償費 | 264,000 | 264,000 | 0 | お琴の先生謝礼金等 |
| 支部活動費 | 160,000 | 160,000 | 0 | 同窓会支部へ |
| ホームページ委員会 | 150,000 | 57,288 | 92,712 | 洲高同窓会ホームページ作成費用 |
| その他 | 200,000 | 179,200 | 20,800 | 全日制・定時制・創立記念講師謝金・交通費・等 |
| 会議費 | 120,000 | 96,900 | 23,100 | 役員・理事会等費用 |
| 事務費 | 914,000 | 879,479 | 34,521 | |
| 通信費 | 75,000 | 68,820 | 6,180 | 切手・葉書・電話費等 |
| 手当 | 744,000 | 744,000 | 0 | 事務職員手当 |
| 事務用品 | 45,000 | 16,659 | 28,341 | パソコン用品・印刷用紙・事務用品・等 |
| 職員退職金引当金 | 50,000 | 50,000 | 0 | 事務職員退職金積み立て |
| 施設・設備費 | 30,000 | 29,880 | 120 | |
| 雑費 | 20,000 | 0 | 20,000 | |
| 記念事業基金 | 500,000 | 500,000 | 0 | 全日制・定時制周年事業等 |
| 予備費 | 1,612,000 | 0 | 1,612,000 | |
| 合計 | 9,000,000 | 6,851,265 | 2,148,735 | |

上記の出納を検査し、正当かつ正確であることを認めます。

平成22年8月3日

監事 川端 通
坂本 昌文

平成21年度 事業報告

- | | |
|------------------------------|----------|
| 4月27日 第1回役員会 | 洲本高校 応接室 |
| 5月8日 創立記念式 (全日制) | 洲本高校 体育館 |
| 講師 柴田 均氏 (洲高17期 島根大学副学長) | |
| 演題 『人生は楽しむもの』であるらしい | |
| 創立記念式 (定時制) | 洲本高校 集会室 |
| 講師 細川 末勝氏 (洲高定10回卒) | |
| 演題 『親の想い・先人の想い』 | |
| 5月22日 第1回広報委員会 | 洲本高校 応接室 |
| 5月27日 第1回五役会 | 洲本高校 応接室 |
| 6月8日 第1回事業・総務委員会 | 洲本高校 応接室 |
| 6月12日 第2回広報委員会 | 洲本高校 応接室 |
| 7月17日 第2回役員会 | 洲本高校 応接室 |
| 7月21日 第3回広報委員会 | 洲本高校 応接室 |
| 7月29日 第2回五役会 | 洲本高校 応接室 |
| 9月1日 同窓会報発行 | |
| 9月4日 第1回理事会 | あやぐもホール |
| 10月9日 第3回役員会 | 洲本高校 応接室 |
| 10月15日 第2回事業・総務委員会 | 洲本高校 応接室 |
| 10月18日 同窓会総会 | 洲本市文化体育馆 |
| 講師 山本 純二氏 (洲高23期 トラベルライター) | |
| 演題 『人生を豊かに ～旅の楽しみを見つけよう～』 | |
| 懇親会 御食国 | |
| 12月15日 役員・理事・OB職員懇親会 | |
| 2月10日 第4回広報委員会 | 洲本高校 応接室 |
| 2月26日 62期生同窓会入会式 | 洲本高校 体育館 |
| 4月28日 第5回広報委員会 | 洲本高校 応接室 |
| 5月10日 創立記念式 (全日制) | 洲本高校 体育館 |
| 講師 片山 正純氏 (洲高31期 福井大学准教授) | |
| 演題 『人って面白い』 | |
| 創立記念式 (定時制) | 洲本高校 集会室 |
| 講師 玉井 伯明氏 (洲高定4回卒) | |
| 演題 『私の昭和時代』 | |
| 6月9日 第3回五役会 | 洲本高校 応接室 |
| 6月16日 第6回広報委員会 | 洲本高校 応接室 |
| 7月6日 第3回事業・総務委員会 | 洲本高校 応接室 |

平成22年度洲本高校同窓会東京支部 総会・懇親会のご案内

開催日時：平成22年11月27日(土曜日)
受付：11:00 総会：12:00 懇親会：13:00

開催場所：東京霞ヶ関ビル33階「東海大学校友会館」

総会議事：平成21年度会計決算報告
平成22年度予算報告

講演会：講師 新居 寛氏(現洲本高校校長、洲高21期生)
演題 「洲本高校の今・未来」

懇親会：着席でテーブルを囲み和洋バイキングとお飲み物を賑やかに!
今回の特別イベント、林家久蔵師匠を招いて「落語小話」
皆さん思いきり笑って楽しみましょう!

総会懇親会費：男性 8,000円 女性 7,000円

支部年会費：普通会員1,000円 維持会員3,000円

東京支部総会・懇親会のご案内は、9月中に発送いたしますので、出欠の返事および会費振込みは、10月15日(金曜日)までによろしくお願い申し上げます。

洲本高校 平成22年度文化鑑賞会

日時 平成22年10月22日(金) 12:30~14:30
場所 洲本高等学校 体育館2階
内容 胡弓演奏
タイトル「伝えたい 日本の音と可能性」
奏者 木場 大輔(平成9年卒業 第49回生)ほか

広報委員会



少子化が進む中、洲本高校では入学者定員が一学級増となり、4月に240名の新入生を迎えるました。又、授業料無償化で、親の負担も随分軽減されています。その姿を見るにつけ我々同窓生もエールを送ると共に、それぞれの立場で郷土の発展の為に頑張らねばと思います。

皆さま方の今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。

最後に、会報発行に当たりご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

編集後記

平成22年度 同窓会総会のご案内

日時 平成22年10月17日(日)
受付10:00 開会10:30

会場 洲本市文化体育館一階
洲本市塩屋1丁目1-17
TEL 0799-25-3321

内容

- ・総会 10:30~11:00
- ・講演会 11:05~12:00
講師 岩本孝之先生(洲高旧職員)
(演題)「私の里山公園作り
～いやしの花と緑 せんべえの里～」

・懇親会

場所 タイムアフタータイム
時間 12:30~14:30
会費 3,000円(当日会場にて集めます)

※ご出席下さる方は、9月20日まで事務局へお申し込み下さい。大勢の皆様のご出席をお待ちいたしております。

問い合わせ先 洲本高校同窓会事務局
TEL 0799(22)1550
FAX 0799(22)3494

平成22年度 定時制課程

同窓の集い(各分校含む)のご案内

| 議題 | 場所 | 受付時間 | 午後三時より | 開会 | 午後五時より |
|----------------------|---------------|------|-------------------|-------------------|-------------|
| ☆総会参加者全員記念撮影(五時三十分) | 海月館 | TEL | 平成22年11月27日(日) | 洲本市海岸通り1-3-11-100 | 開会 午後五時より |
| ☆懇親会 (同じ会場海月館にて六時より) | 海月館 | TEL | 午後三時より | 洲本市海岸通り1-3-11-100 | 開会 午後五時より |
| 会費 10,000円 | 宿泊希望者 | TEL | 二十二年度・二十二年度事業会計報告 | 二十三年度事業会計計画 | 二十三年度事業会計計画 |
| 電話・FAX ○七九九一三一一四二四 | (定時制同窓会長 大継毛) | | | | その他 |

来年の春、洲本高校は変わります。

新しい類型「総合探求類型」
平成23年度より設置

特色ある科目

「探求」科目で発展的な学習が可能!!

この類型について『特色選抜』を導入します。